

### 3 博物館実習

大学及び短期大学における博物館学講座の単位習得の一環として、博物館学を履修する学生を一時的に受け入れ、博物館現場における知識及び技能を修得させることにより、人材の育成を図ることを目的として実施している。

開設日時とカリキュラム、および受入先は次のとおり。

#### 開設日時と内容

8月17日(水)	9:30~10:00	開講あいさつ
	10:00~11:00	オリエンテーション
	11:00~12:00	美術館と学芸活動
	13:00~14:00	所蔵作品展見学
	14:00~15:00	館内見学
8月18日(木)	9:30~12:00	ミニ企画展実習(1 概論)
	13:00~16:00	作品取扱い実習・調書作成(平面)
8月19日(金)	9:30~10:30	「夏休みこども美術館」展見学
	10:30~12:00	展覧会を取材する(館内取材・短評作成)
	13:00~16:00	ミニ企画展実習(2 企画—討議)
8月20日(土)	9:30~12:00	鑑賞教材を使った授業開発
	13:00~16:00	ミニ企画展実習(3 企画—立案)
8月22日(月)	9:30~12:00	ミニ企画展実習(4 企画—集約)
	13:00~16:00	ミニ企画展実習(5 企画—制作)
8月23日(火)	9:30~12:00	ミニ企画展実習(6 企画—制作発表準備)
	13:00~14:30	ミニ企画展実習(7 発表)
	15:00~16:00	受講生ディスカッションII

#### 受入先

沖縄県立芸術大学、京都造形芸術大学、東京大学、比治山大学、広島女学院大学、広島市立大学、広島大学(計22人)

#### ミニ企画展実習

メインカリキュラムの「ミニ企画展実習」では、数点の所蔵作品によって特別展を企画する、という課題にとりくんだ。人文系、芸術系など異なった専攻の学生から出されたアイデアが融合されることにより、各班が個性的な企画や関連イベント、広報戦略等を提案した。企画テーマでは、命や生活、光など、東日本大震災の影響を受けた内容が主に発案された。提案された展覧会名、展示作品は次のとおりである。

①	空・風・海 ～ココロすずしく行こう～ 奥田元宋《待月》、木村芳郎《碧釉踊篋文鉢》、児玉希望《河童》、森野圓象《静かな海》
②	光が照らすアート サマーライトミュージアム 一夜を歩く暗闇の中の光美術展— 青木憲郎《本と子供》、其阿弥赫土《晩秋の記録》、ライオネル・ファイニンガー《海辺の夕暮》、水船六洲《燭明り》、吉原英雄《蟻の観察》
③	おじゃましまーす! ひろしまの昔ばなし 《巖島図》、石谷柑圃《三段峡》、小野鉄之助《尾道水道》、片山牧羊《おぼろ》、児玉希望《河童》
④	いのちの輝き —たまごからホネまで— 《伊万里柿右衛門様式色絵馬》、寺田政明《生と死の凝視》、平山郁夫《受胎霊夢》、バーバラ・ハップワース《ネステイング・ストーンズ》、丸木スマ《動物》

(統括責任者：藤崎 綾)